

令和4年4月27日

在校生及び保護者各位
講師及び学校関係者各位

呉竹医療専門学校
校長 松原 哲

「新型コロナウイルス感染症の現況下における
大型連休の過ごし方について」
— 全ての学校関係者へのお願い —

長引くコロナ禍において、現在までに本校からクラスターを出さずに教育活動を維持できたことは、学生諸氏、ご家族様、その他の関係者の皆様の高い衛生意識と行動によるものと深く感謝申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症は減少傾向にありますが、絶対数は予断を許さない状況です。

この新型コロナウイルスは、たった一人の油断が社会全体に深刻な影響を及ぼしかねないリスクを持っています。そのため、大型連休は特に気を引き締める時と考えています。大型連休中に感染し、登校することで、さらなる感染拡大を引き起こします。

そのため、在校生とご家族の皆様におかれましては、ご家庭内でも感染防止策を徹底していただきながら、健やかで穏やかな連休をお過ごしいただけますよう、お願い申し上げます。

大型連休明けの5月6日（金）より通常授業の実施を予定していますが、感染状況により遠隔授業となる可能性があります。インターネット視聴環境がない方は各クラスの担当教員にお問い合わせください。

なお、遠隔授業となる場合は学校より追って連絡いたします。

以上

I：感染予防のために（うつらないために）

個々人ができる感染予防は「3密回避」と「標準予防策」の2点だと考えています。この2点の徹底をお願いします。

1. 密集・密接・密閉の環境に行かない、作らない。

皆様もご存知の通り、このウイルスの主な感染経路は、会話などでの飛沫感染、その飛沫が付着した物品を触ることによる接触感染が考えられています。これらの環境に行くこと、この環境を作ることはやめてください。

2. 標準予防策の徹底

標準予防策とは「汗を除く全ての体液、血液、分泌物、排泄物、傷のある皮膚、粘膜は感染性があるものとして対応する」ことで、学生および教職員双方の感染リスクを低減するために実施する対策です。これは学校のみならず医療従事者の基本となるものです。

当校では今までも、この前提に立って校内校外を問わずに衛生対策の実施をお願いしておりますが、より一層の緊張感を持って実施するようにお願いします。

- ① 各施設への入室時には石鹸と流水による手洗い、および擦式アルコール消毒を行ってください。
- ② 手指で他者および私物以外の物品に触れた後は、速やかに手洗いまたは擦式アルコール消毒を行ってください。

II：感染拡大防止のために（うつさないために）

どんなに感染予防をしても、残念ながら感染リスクをゼロにすることはできません。万が一、自分が感染した場合に友人などへの拡大を最小限に抑えるためには、ご自身の毎日の体調確認および報告が重要だと考えます。ご自身の体調を把握し、少しでも変調を感じたら自宅待機して学校に報告してください。また、このウイルスは発症以前にも感染力を有することが報告されているため、過去数日の行動を記録しておくことが感染拡大防止に有効です。

1. Google form による体調報告の徹底と行動の記録をお願いします。

学校から指示された体調に関する項目を毎日確認し、当日の正午までに所定の方法で学校に報告してください。報告がない場合は登校をお断りすることがあります。もし確認漏れがある場合は、虚偽申告せずに確認漏れがあった旨を申し出て、教員の指示を受けてください。学校は申告された情報は個人情報として厳重に管理し、感染対策以外には使用しないことをお約束します。

※なお、報告内容について確認の連絡を行うことがあります。

2. ご自身に感染を疑うような症状がある場合、または濃厚接触者である可能性がある場合は速やかに学校指定の携帯に報告してください。

ご自身が感染者または濃厚接触者である可能性がある場合は登校せずに学校へ連絡して指示を受けてください。在校中に体調不良を感じた場合も速やかに担当教員に報告して指示を受けてください。

併せて、市区町村の保健所等への報告や相談、その結果を学校にも報告してください。

なお、大型連休期間(5月1日から5月5日まで)に新型コロナウイルスの感染が判明した場合は、次の緊急連絡先まで連絡してください。

呉竹医療専門学校 緊急連絡先 : 090-6161-1685 (9:00~17:00)

また、本校ホームページの専用フォーム（在校生相談メールフォーム）からも必ず報告してください。

新型コロナウイルスに関する

在校生連絡ページ

感染者・濃厚接触者報告フォーム

[こちらをクリック](#)

Ⅲ：医療人として正しい行動をするために（正確な情報に基づく行動と個人の権利を守るために）

感染は誰にでも起きえます。しかし、感染者に対する不確実な情報に基づく推測や行動は、感染者のみならず他の者を萎縮させ、疑わしい症状があっても正直に報告することをためらわせることにもなりかねません。ましてや感染者に対する誹謗中傷や、私的な情報発信は、守秘義務を有する医療従事者にとって絶対にしてはならないことです。学校は万が一感染者が発生した場合には、該当者の保護に全力で当たります。誹謗中傷や私的な情報発信は一切許しません。ご自身が感染していなくても、感染して闘病している方の心情をご自身に投影して、医療従事者としての態度と行動を取るように求めます。

具体的には、

1. 感染者が発生した場合、学校の指示する「感染拡大防止対策」を実行してください。

感染者が発生したら、学校は感染拡大防止のために個人情報を除く感染状況を発表するとともに、感染拡大防止対策を実施します。学校の指示に従って行動してください。

2. 学校から発信される公式情報を日々確認してください。

感染者が発生した場合、学校は対応窓口を一本化して情報の統合をはかるとともに、状況変化などに対応して、感染状況や施設消毒などを適宜公開していきます。誤った情報による不安や疑念の拡大を予防するために、学校から発表される最新の公式情報を確認してください。

3. 非公式な情報の拡散、感染者への誹謗中傷などは絶対にしてはいけません。

誤った情報による不安や疑念の拡大を防止するために、また闘病中の感染者やそのご家族などを保護するために、学校から発表される公式情報以外を、発信（SNS等も含む）することを禁止します。医療従事者としての自覚を持って冷静に行動してください。

以上、通常の学校生活では考えられない強いお願いをすることで、ご不自由をおかけすることは重々承知をしておりますが、当校を含む呉竹学園では全施設で「感染者を出さない、拡げない」という強い決意のもとで教職員一同努力しておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。